



草津市教育委員会だより

コンパス

COMPASS

第5号

発行：平成26年6月1日
草津市教育委員会

友だちいっぱい 作りたい!

一市内小・中学校で入学式 4/9

4月9日、桜の花に祝福されるかのように市内小中学校で入学式が行われました。



ときどき
あるなあ

友だち、たくさんできるといいな



勉強がんばるぞ!

今日から、ピカピカの1年生!



問 学校教育課 TEL(561) 2430 FAX(561) 2488

教育長就任挨拶

草津の「強み」を活かす

教育委員会 教育長 川那邊 正



このたび第22代教育長を命ぜられました。川那邊 正でございます。

県内で最も勢いがあり、注目されている草津市教育行政を、三木前教育長の後任として担わせていただくことになりました。携わる喜びと同時に責任の重大さを感じ、身の引き締まる思いです。微力ではありますが、これまでの経験を生かし、全力を傾注してまいりますので、よろしくお願いたします。

さて、この草津市には、県内、さらには全国をリードする学校の教育実践が多くあります。地域には学校を大切に思い、子どもを守り育てる温もりがあります。また、教育的資源も豊富で、地域のみなさんによる素晴らしい取組も多くあります。全国に誇れる歴史や郷土文化とそれらを活用してふるさと意識を育む取組。市民の生涯スポーツ活動への参加や大学等の専門機関との連携。豊かな自然環境、充実した施設・設備等々。これらは、だれもが認める草津の「強み」です。

今後は、これらの「強み」を活かしながら、草津ならではの新たな「強み」を構築していきたいと考えます。そして、「強み」を「特色」へ、さらには、多くの人の心を引きつける「魅力」へと発展させていきたいと思っております。

「子どもが輝く教育のまち・出会いと学びのまち・くさつ」の実現に向けて、みんなで知恵を出し合い、さらなる改革志向で企画や取組を推進していきたいと存じますので、ご支援とご協力をお願いします。

史跡草津宿本陣長屋、土蔵の保存修理工事が完了しました。

雨漏りや壁の崩落などの破損が著しかった長屋、土蔵1、土蔵3の3棟の史跡内建物を、平成23年度から保存修理工事を進めてきました。壁下地に竹小舞を使用したり、壁土をもって壁を塗り込めたりと、木造建築の伝統的な工法、手法を用いて工事を実施しました。

保存修理工事によって江戸時代末頃の姿によみがえったとともに、現在ではあまり見ることのない伝統的工法の伝承を図ることができました。



修理前の長屋



竣工した長屋



壁下地の施工 (竹小舞)



大壁の施工

問 文化財保護課 TEL (561) 2429 FAX (561) 2488

教育・研究

タブレット活用推進

リーダー研修会 はじまる

「タブレット型パソコン」(以下タブレット)。耳慣れない言葉だと思われるかもしれませんが、イメージとしては、スマートフォンを一回り大きくしたようなタッチパネル式のパソコンのことです。このタブレットが今年の8月末、市内各小学校に3学級に35台の割合で設置されます。市内全体で約3200台です。

タブレットの導入により、画面に映る写真や文章に自分の考えを書き込んだり、書き込んだことを先生のタブレットに送って、教室全体で見える大きな画面(電子黒板)に映し出したり、みんなで話し合い意見を共有したりすることができます。子どもたちがさらに生き生きと学んでいく授業づくりができると大変注目されています。

しかし、タブレットを使った授業は先進的で、先生たちの研修も必要です。そこで、まず学校で中心となるリーダーを育成しようとして始めたのが各小中学校から教員一名が参加する「タブレット活用推進リーダー研修会」です。第一回は、洪川小学校でタブレットを使った授業改善について、講師の先生から話を聞いた後、グループに分かれて「タブレットを使った授業のプランづくり」に励みました。この研修会は6回開催した後、各学校でリーダーを中心とした研修会を行い、二期からタブレットを使った授業を実際に行います。草津市では、これまで先進的な教育の推進に積極的に取り組んできました。このタブレット導入も全小中学校の全学級に導入した電子黒板の延長線上にあります。先生たちも、新しい授業への取組に奮闘中です。



問 草津市立教育研究所

TEL(563) 0334
FAX(563) 0117

草津市立図書館と矢倉小学校が 文部科学大臣表彰をダブル受賞!!



4月23日は「子ども読書の日」ということをご存知でしょうか？

文部科学省では、この日にあわせて、子ども読書活動の優れた取組等を行っている学校、図書館及び団体（個人）に対して、その意欲を高め活動の充実を図るとともに、広く国民に関心と理解を深めるようにと、文部科学大臣表彰を行っています。

草津市教育委員会では、オール草津での子どもの読書活動を推進するため、「読書大好きくさつの子ども」と称して家庭、学校、地域での読書環境の整備と事業を展開しています。家庭では家読（うちどく）のすすめ、ブックトークコンサートの実施、小中学校図書室に司書を配置、学校図書館ボランティアさんの協力のもと学校での読書環境整備などを進めてきました。

また、草津市立図書館ではブックトーク事業や、学校図書館ボランティアの育成と、学校への巡回型図書配本事業「ブックん」をスタートし、各学期ごとに本と子どもたちを繋いでいます。

今年の文部科学大臣表彰に、滋賀県代表として、矢倉小学校と市立図書館が、市域全体での取組が全国的にも先進的であると評価され、ダブル受賞となりました。



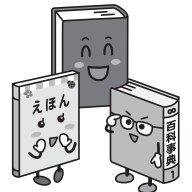
矢倉小学校での主な取組

1. 読書量の向上
 - ・たくさん本を読む子（一人当たり読書量の増加）の育成
2. 読書の質の向上
 - ・さまざまなジャンルの本を選べる子（低～高学年）の育成
 - ・本を使った調べ物学習ができる子（中～高学年）の育成
3. 地域との連携
 - ・地域の昔話（昔の生活紙芝居）で、図書室と子どもをつなぐ
4. 道徳教育との融合
 - ・読書活動を通して、道徳教育の日常化を図る
5. 夏休みの図書室開放
 - ・学童保育「のびっ子矢倉」の児童への図書室開放で、夏期休業中の読書活動に広がりを図る

草津市立図書館での取組

「読書大好きくさつの子ども推進事業」

1. 巡回型図書配本事業（ブックん）
2. 出張ブックトーク事業
3. 学校図書館ボランティア交流会



問 学校教育課 TEL (561) 2430
FAX (561) 2488



問 草津市立図書館 TEL (565) 1818
FAX (565) 0903

かがやく! くさつっこ

【敬称略】

たけばやし こうき
矢倉小学校 (5年) **竹林 洗輝**

進研ゼミ2013年度第10回夏のチャレンジ
全国小学生「未来」をつくるコンクール
5年自由研究部門
優秀賞

実験するときに模型を本物のようにつくり出すことに苦労しました。山から水が流れていく状況をつくるために水路の傾き、砂や石、人や自動車の模型など細かいところまでこだわって、実際の状況に似るようにしました。また、水の量も何ml単位で正確に計りました。

以前にも自由研究で受賞したことがあり今年もとれるといいなと期待していたので、実際に受賞できたと知ってほっとしました。よかったです。



「日本漢字能力検定」

平成25年度 成績優秀者表彰 団体の部

奨励賞 (小学校・中学校・高等学校・その他団体の4部門において、全級の合格率順上位50団体)

笠縫小学校



草津小学校



特別賞 (各都道府県において、合格率、合格者数、受検者数のいずれかが上位の団体、各部門において特筆すべき功績をおさめた団体など)

草津中学校、草津市教育委員会

みらしるべ

草津宿・御茶壺の通行!



「夏も近づく八十八夜」と唄われ、京都の宇治など茶の栽培地では茶摘みの時期を迎えました。江戸時代には将軍以下が使用する宇治茶を江戸城へ運ぶため、毎年「宇治採茶使」が江戸と宇治の間を往復し、その一行を「御茶壺道中」と呼んでいます。水戸・尾張・紀伊の徳川御三家も同様の道中を行っていました。この御茶壺一行が通行した記録が草津宿本陣の大福帳にみられています。江戸から茶壺が東海道を宇治へ向かい、宇治で新茶を詰めた茶壺は中山道や甲州道中を江戸へ向かいました。これは御茶が湿気や水濡れを嫌うため、大河の川越や浜名湖の渡しを避けたとも言われています。



天保6年(1835) 「大福帳」 (草津宿本陣蔵)

さで、この茶壺の通行。草津宿本陣での到来は「扇子一箱」「扇子三本」などといったわずかなもので、あまりありがたい通行とはいえない。一方、この通行は、草津宿をはじめとする各宿場では、大層な負担が強いられたようで、農繁期にもかかわらず人馬が駆り出され、宿内の掃除はもちろん、夜は宿内に高張提灯をたて、午前十時頃まで煙を出すことは禁止。葬送も禁じられていました。茶摘み歌に「茶壺に追われて戸ピシヤ」と唄われたように宿場の人々は、茶壺が通行する際には戸を閉め、表へ出ることを避けていたようです。こうした茶壺の通行以外にも、草津宿では毎年定まった公用の通行がありました。正月と二月はそれぞれ年頭使が江戸と京都へ、四月は京都から日光東照宮への例幣使が、七月は八朔馬の新献が、八月から九月にかけては大坂城大番など役人の交代が、十一月には五街道道橋御見分が草津宿を通っていったと「御用旅行年中次第」に記されています。

これに加え、参勤交代の大名の通行もあり、草津宿の人々は、その準備や当日の対応に日々追われていたことでしょう。

問 草津宿街道交流館

TEL (567) 00030
FAX (567) 00031

記事に対するご意見、ご感想などがございましたら、下記までご連絡ください。

草津市教育委員会事務局 教育総務課

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号

TEL : 077-561-2425 (直通) FAX : 077-561-2488

教育委員会の活動については、草津市ホームページをご覧ください。

<http://www.city.kusatsu.shiga.jp/>

草津市 検索

第6号は
9月1日発行予定です。

「コンパス」は、円を描く道具と、方位を示す羅針盤の二つの意味を持っています。

本誌の提供する情報が皆さまの「縁」や「輪」を描くことができるように、また、教育の進む方向を示す道しるべとなるように、という想いを込めています。

